

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 23 年度 第 7 回常任理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 23 年 11 月 10 日 午後 6:30～午後 8:30
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 7 名（書面表決書 3 名）  
出席者（佐藤文宏、宇佐美彰朗、山西哲郎、保原幸夫、岩山海渡、岡田英孝、  
近藤克之 敬称略）  
書面表決書（吉村豊、鈴木良雄、釜崎太 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回常任理事会（10 月 13 日開催分）議事録に関する件（報告）  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が  
なかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について（報告・審議）  
議事録署名人として山西哲郎氏と宇佐美彰朗氏が選出された。
- 第 3 号議案 2012 市民ランナー交流セミナーについて  
岩山氏および各担当より準備の進捗状況について報告があり、内容について討議を行った。
- ・チラシのデザインをHP担当のウェブデザイナーに依頼中。でき次第、印刷を開始し、今月中には完成予定。（保原）
  - ・午前中の駅伝については、ランネットおよびスポーツエントリーで募集を行うべく、準備中である。午後のシンポジウムの申込みは東洋システムのサイトから行う予定で、駅伝エントリーサイトとリンクを張って誘導する。（保原）
  - ・午後のシンポジウムについては基調講演とコーディネーターの両方を山西氏がやるのは進行が難しいので、コーディネーターは他の人が行う事になった。
  - ・駅伝参加賞としてのハンドブックは今年も作成することとし、宇佐美氏が原稿を担等することになった。
- 第 4 号議案 2013 アラフラゲームについて  
保原氏より「2013 アラフラゲーム」の代表者会議およびスポーツ大臣一行の来日予定について説明があり、その対応について討議を行った。
- ・12 月 8 日(木)に台北で開催される代表者会議には保原氏が出席することになった。
  - ・12 月 9 日(金)に開催予定のスポーツ大臣一行とのミーティングは日本大学経済学部 7 号館で午後 4 時から行い、その後会食を行うことになった。
  - ・スポーツ大臣が希望している文部科学省とのミーティングについては、こちら側の準備が間に合わないのでは、先方に対しては時期尚早という事で連絡することにする

が、スポーツ・青少年局の森岡スポーツ連携室長を通じて今後の活動を進めることにする。(山西)

- ・山西氏より「アラフラゲーム日本選手派遣組織委員会の再構築案」が提案があり、これまでに進めてきた「アラフラクラブ」の考え方をもとに委員会の規約等を整備して、関連の組織・団体に働きかけを行う事になった。  
規約の素案は岡田英孝氏が作成し、次回審議することになった。

第5号議案 その他

■メルボルンマラソン日本事務局（報告）

- ・東京マラソンとの姉妹提携の可能性等について、東京マラソン財団事務局長の早野氏との打合せを近日中に行う予定。
- ・11月27日(日)開催の河口湖マラソンの海外マラソンブースでチラシを配布するので、「2012年メルボルンマラソン」のチラシを2,000部作成することにした。

■J S I Eマラソン完走教室について（報告）

保原氏より活動状況について報告があった。

- ・リピーターが6～7人、新規が1～2人といった状況が続いている。

■ネパールへのスポーツ用品の支援、講習会依頼に対する対応（報告）

保原氏より折衝状況について報告があった。

- ・(株)毎日エデュケーションより協力する用意がある旨連絡があったので、今後、具体化について検討を進める。

■次回常任理事会について（審議）

次回の常任理事会は、12月1日（木）に開催する。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成23年11月10日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤文宏 

議事録署名人

山西招平 

議事録署名人

宇佐美彰朗 